観光型MaaS「newcal」の高度化事業（深度化と広域化の推進）｜京浜急行電鉄株式会社

2026/03/16

目的：観光型MaaS「newcal」の高度化事業

- newcal基盤を高度化し、移動・観光以外の生活領域への機能深度化と、三浦半島以外の京急沿線へのエリア広域化を同時に目指すことで、観光客や地域住民の外出機会の創出、観光消費の拡大、公共交通へのシフトなど地域経済の活性化を図る。
- MaaSサイトから収集したデータを分析できる環境を構築することで、利用実績に基づいた効果的な施策に活用し、利用者の利便性、利用頻度を向上させ、沿線価値の向上を目指す。

事業内容：「newcal」の機能を、高度化により課題解決を図る

【交通サービスの高度化】

- newcalの経路検索に新たに水上交通（海上タクシー）を追加し、さらに予約と決済の一元化に対応。また次年度以降に向けてQRチケット認証対応できるよう準備を進めた。

【モビリティデータの取得・活用】

- 沿線自治体などと実施したnewcalを用いたスタンプラリーや新たに導入したクチコミ機能により取得したデータを次年度の企画検討に活用した

【エンドコンテンツとの連携】

- 利用の多いスマートフォンでのアクセスを前提としたUI・UXへ刷新したほか、ポイント会員が保有ポイントをチケットと交換する機能や鉄道アプリに地域情報を発信する機能を実装した。

効果

- 課題：都心から近く日帰り観光中心で、滞在コンテンツの発信不足もあり、他地域より低い観光消費額
- 効果：本事業により、回遊性向上による滞在時間や観光消費額の増加を目的にスタンプラリーを複数回開催、MaaS利用者への情報発信をUI改善で強化して集客し、期間中累計2,664人の参加者が周辺の飲食店に立ち寄るなど地域への経済効果が得られた

【実施エリア】

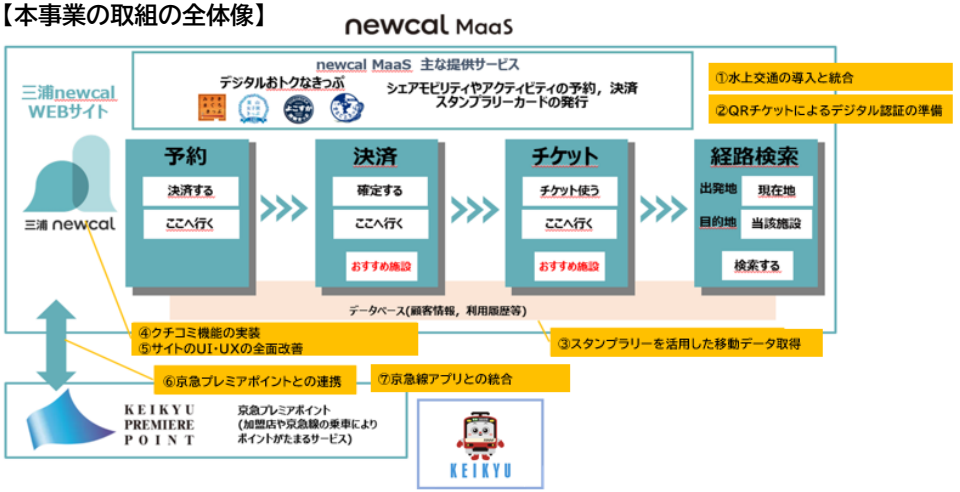


海上タクシー航路（江ノ島～葉山マリーナ）



京急線沿線

【本事業の取組の全体像】



【サイトUIの向上と発信内容の充実】



【スタンプラリー実施と取得したデータ活用】



MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.

プロジェクトの効果

課題に対する効果

#	課題	効果
1	他地域より低い観光消費額	回遊性向上による滞在時間や観光消費額の増加を目的にスタンプラリーを複数回開催、MaaS利用者への情報発信をUI改善で強化して集客し、期間中累計2,664人の参加者が周辺の飲食店に立ち寄るなど地域への経済効果が得られた
2	滞在時間が短く、宿泊利用者が少ない	情報発信不足による滞在コンテンツの認知低下の改善を、地域情報記事の拡充と、早朝や夜間のアクティビティや観光地周辺の立ち寄りスポット等の情報提供により、旅行者の宿泊への誘導や滞在時間の拡大喚起ををサイトのUI・UXの改修と合わせて実施。今年度新規に記事を約500本投稿し、2025年10月以降のPV数が対前年65%増加、宿泊に対応した2日間のデジタルフリーきっぷ発売枚数が対前年15%増加した
3	繁忙期集中による渋滞と施設混雑	ルート検索に水上交通を導入し渋滞区間の回避ルート案の提示のほか　繁忙期集中を緩和するため比較的混雑の少ないエリアを広域にめぐるスタンプラリーを実施し600人超の誘客を行った
4	首都圏からの近さを活かせずリピーターが少ない	デジタルチケットを1年以内に再購入したリピーター率がスタンプラリーの効果もあり前年対比39%増加。京急プレミアポイントアプリ(会員数 約32万人)・京急線アプリ(会員数 約20万人)との連携によりnewcalサイトの認知度が向上し、newcal会員が11万人(対前年30%増)増加した

KPI

【凡例】 **赤字:目標達成**　**青字:目標未達成**

#	測定項目	KPI	計測方法	計測頻度・回数	事業実施年度の目標値	最終結果	達成/未達成の原因
1	MaaSサイト利用者の増加	MaaS会員登録数	データベースを確認	毎月	40.0万人	36.2万人	京急プレミアポイントや京急線アプリとの連携を進め会員増を図り、11万人増加し36.2万人となった
2	沿線地域における広域回遊が増加	デジタルスタンプラリー参加者数	データベースを確認	スタンプラリーイベント毎	2,000人	2,664人	エリアやターゲットを変え回遊性の向上を図ったほか、複数回実施し2,664人参加した
3	MaaS参加事業者の顧客共有の増進	MaaS、デジタルチケットの予約決済数	データベースを確認	毎月	25.0万件	20.7万件	UI、UX改善や口コミ機能の追加により商品の信頼性向上や購買促進を図るも、水上交通就航遅れの影響もあり20.7万件に留まった
4	サイトPVが増加し観光情報がリーチしやすくなる	期間中のサイトPV	Googleアナリティクスを確認	毎月	1,000万PV	1,369万PV	UI、UX改善および地域情報記事の拡充によりPV増。特に記事コンテンツは充実を図り1,369P万Vを獲得した

MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.